

## 報告

# 旭川高専と相互協力協定を締結

(社)日本技術士会北海道支部 事務局

## 1. はじめに

日本技術士会北海道支部（以下、技術士会）と旭川工業高等専門学校（以下、旭川高専）は、去る3月17日、旭川高専で「相互協力協定」の調印式を行った。日本技術士会と高専が協定を結ぶのは全国的に見ても初めてとなるもので、技術士会と旭川高専は、相互に協力してその技術情報、研究成果等を地域社会に円滑に還元するとともに、21世紀の中核となる技術者の人材育成支援を推進し、地域のイノベーション創出に寄与することを目指している。

以下にその概要を報告する。



協定書に調印する大島支部長と前旭川高専校長

## 2. 相互協力協定の目的

相互協力協定の主な目的は以下のとおりである。

- (1) 技術士会が有するグローバルな技術情報と、旭川高専が有する研究成果などの研究シーズを結びつけ、最先端技術の情報共有化を推進することで、地域経済・産業の活性化を図る。（地域経済・産業の活性化）

- (2) 技術士会が有している技術者育成のための教育情報と、旭川高専の JABEE 認定プログラム（日本技術者教育認定機構）との連携を図り、21世紀の中核となる技術者養成支援を推進する。（修習技術者支援）
- (3) 技術士会と旭川高専は、科学技術振興を推進するために相互に連携を図り、小・中学校の理科教育の活性化及び小・中学校理科教員の指導力向上を図る活動を推進する。（科学技術振興協力）
- (4) 技術士会会員の技術情報と、旭川高専が有する研究環境との連携を図り、相互に情報を共有することで、技術移転の推進を図る。（技術移転の推進）

## 3. 協定に基づく具体的な活動

相互協力協定に基づく具体的な活動は、以下のとおりである。

- (1) 地域経済・産業の活性化  
日本技術士会が有するグローバルな技術情報と、旭川高専が有する研究成果などの研究シーズを結びつけ、最先端技術の情報共有化を推進することで、地域経済・産業の活性化を図る。
- (2) 修習技術者支援  
日本技術士会が有している技術者育成のための教育情報と、旭川高専の JABEE 認定プログラム（日本技術者教育認定機構）との連携を図り、21世紀の中核となる技術者養成支援を推進する。
- (3) 科学技術振興協力  
日本技術士会と旭川高専は、科学技術振興を

推進するために相互に連携を図り、小・中学校の理科教育の活性化及び小・中学校理科教員の指導力向上を図る活動を推進する。

#### (4) 技術移転の推進

技術士会会員の技術情報と、旭川高専が有する研究環境との連携を図り、相互に情報を共有することで、技術移転の推進を図る。



調印後握手する大島支部長と前校長

#### 4. おわりに

産業社会に役立つ人材の育成や産学官連携による地域発展という方向性が旭川高専と一致し、今回の「相互協力協定」の締結に至ったものである。

これをひとつのステップとして元気な地域社会づくりのために協力できる各種団体とは北海道支部として積極的に連携を図っていかなければならない。

なお、旭川高専との当面の協力活動は、小中学校等への出前講座などを想定している。

(文責：大谷)